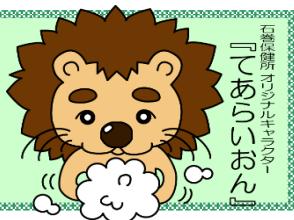


石巻感染症情報



2025年感染症発生動向調査より 第10週（2025年3月3日～2025年3月9日）
宮城県石巻保健所 疾病対策班 電話:0225-95-1430 発行日: 2025年3月17日

* 石巻保健所の感染症発生状況 *

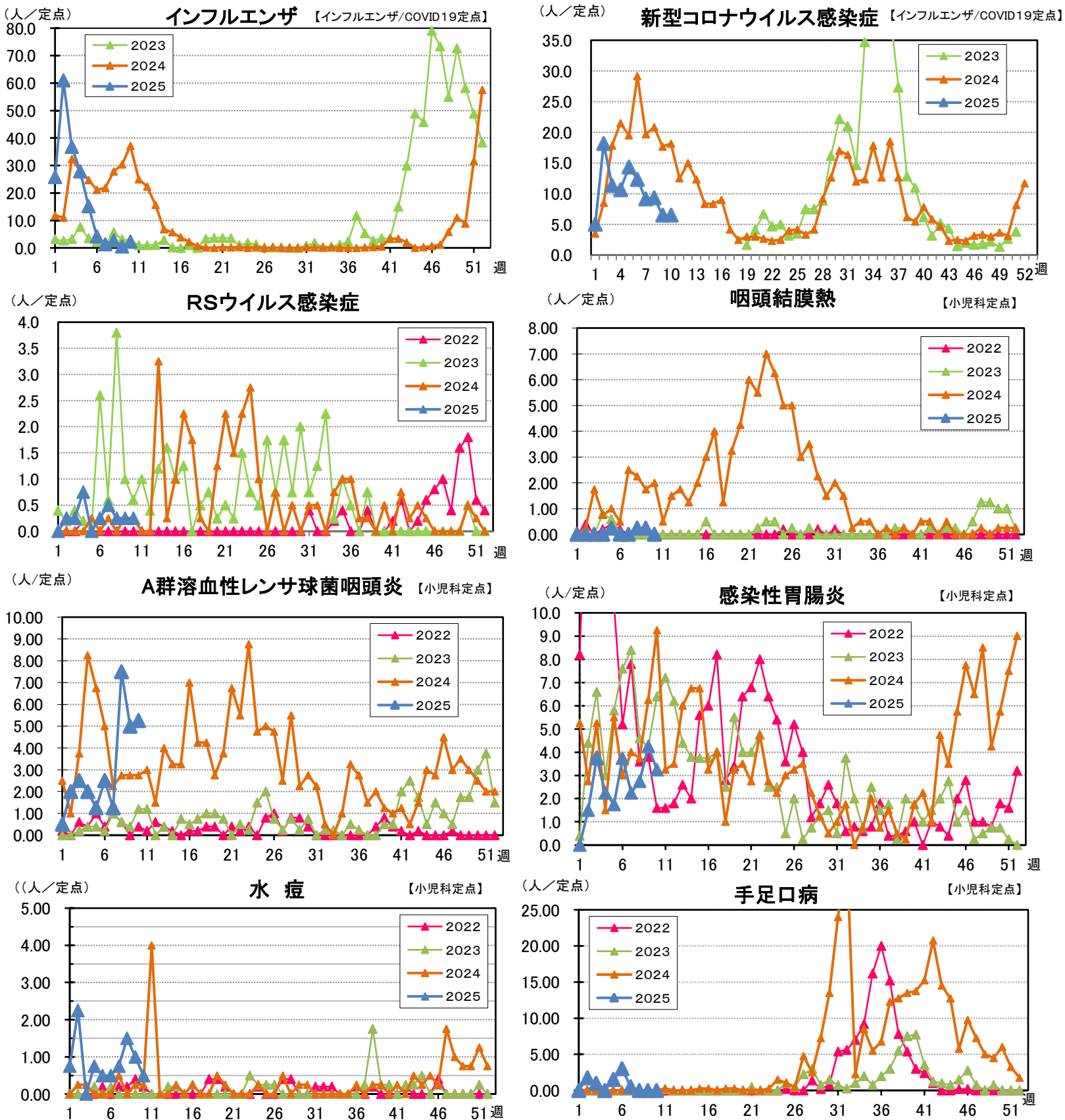
【全数報告疾患報告数】

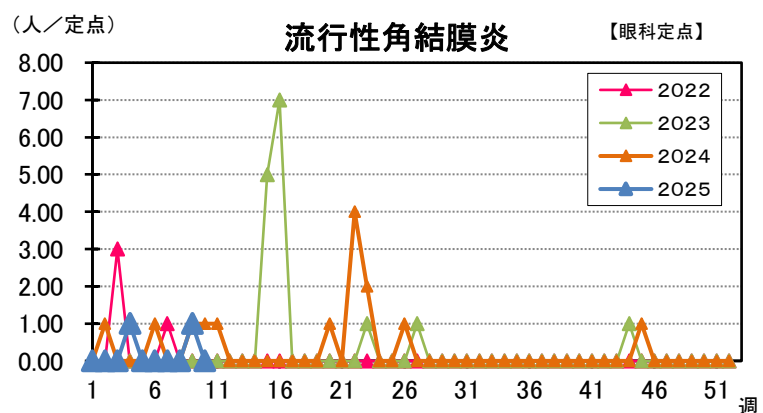
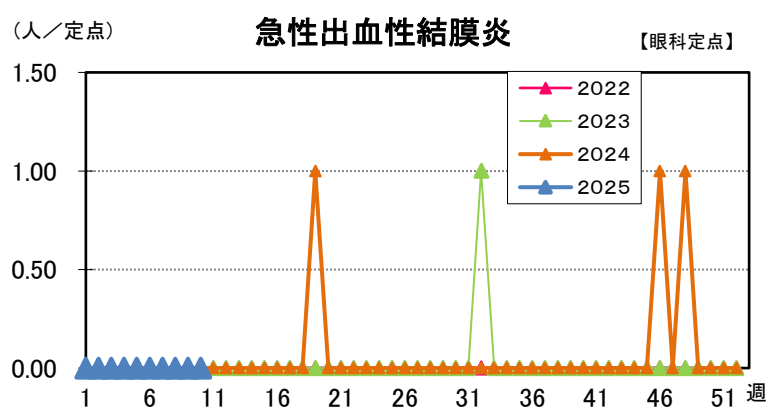
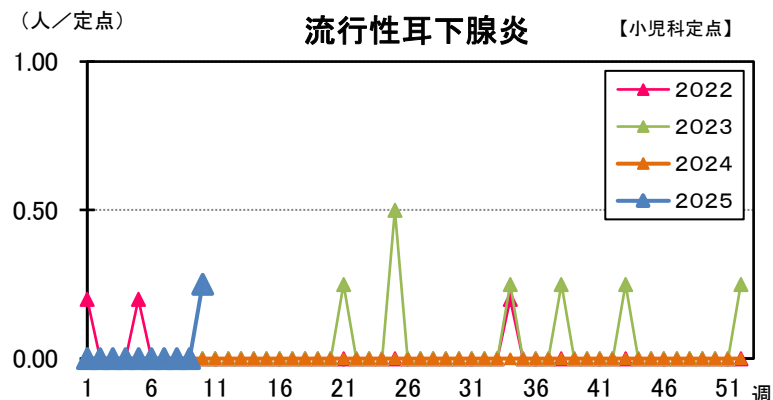
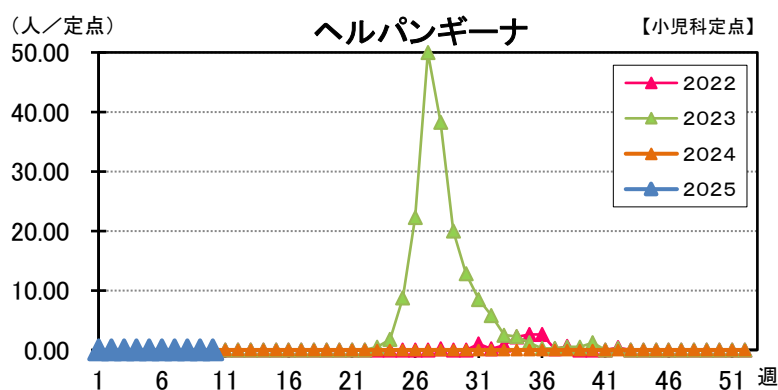
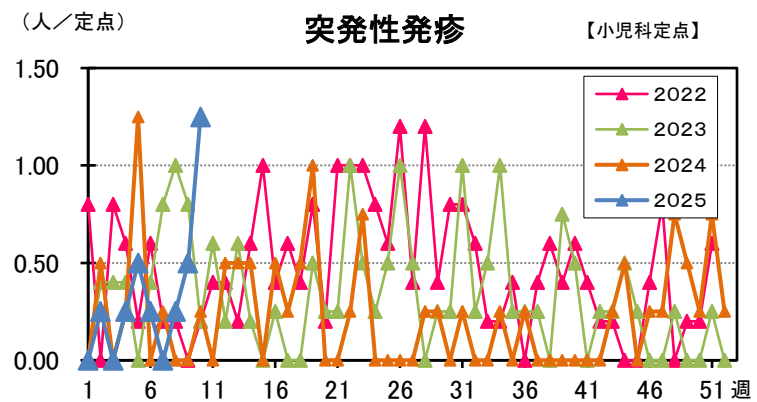
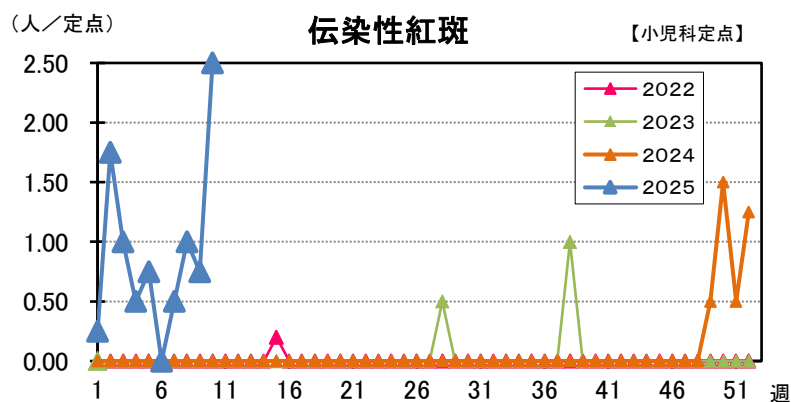
- ・1類感染症: 報告なし
- ・2類感染症: 報告なし
- ・3類感染症: 報告なし
- ・4類感染症: 報告なし
- ・5類感染症: 報告なし
- ・新型インフルエンザ等感染症: 報告なし

【警報・注意報・終息について】

警報基準: 伝染性紅斑

* 石巻保健所感染症サーベイランス * 直近4年分の管内1定点医療機関当たりの報告人数





* 今週の感染症トピックス

【石巻保健所からのコメント】

【伝染性紅斑】

石巻圏域でも2024年12月から報告数が見られるようになり、2025年第10週に警報基準値を超える報告がありました。リンゴ病といわれる小児に多い流行性の発疹性の感染症です。

《症状》感染すると、約10～20日の潜伏期間の後、微熱やかぜの症状などがみられます。その後、両頬に蝶の羽のような赤い発疹（紅斑）が現れます。続いて、体や手・足に網目状やレース状の発疹が広がります。成人では関節炎や頭痛などの症状が出る場合があります。発疹が出現する前の風邪のような症状がある時期にウイルスの排出が最も多くなり、発疹が出現した時にはウイルスの排出はおさまり、周囲へ感染させるリスクはほとんどありません。

《妊娠中又は妊娠の可能性がある方》

伝染性紅斑に感染したことがない方が妊娠中に感染した場合、胎児にも感染し、胎児水腫などの重篤な状態や流産のリスクとなる可能性があります。感染を疑う症状がある場合はかかりつけ医に相談しましょう。

《感染経路》飛沫感染や接触感染があるとされています。

《治療・予防》特別な治療法やワクチンはありません。症状を楽にする方法（対処療法）が行われます。

【発性発疹】

第8週から、連続3週連続で報告数が増えており、注意が必要です。

《症状》ヒトヘルペスウイルスに感染することにより、突然の発熱（38度以上）が2～4日続き、解熱後に発疹が出現します。生後6か月～1歳までの乳幼児がかかりやすい病気です。解熱して発疹が出る頃にはウイルスの排出がおさまり、周囲へ感染させるリスクはほとんどありません。

《感染経路》唾液を介しての接触感染や飛沫感染と言われています。

《治療・予防》特別な治療法やワクチンはありません。症状を楽にする方法（対処療法）が行われます。

いずれの感染症も、手洗いや人混みでのマスクの着用、咳エチケットといった基本的な感染対策が効果的です。

宮城県（全域）、全国の発生動向につきましては、下記のホームページで御覧になれます。

宮城県⇒宮城県結核・感染症情報センター <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

全国⇒厚生労働省／国立感染症研究所感染症情報センター <https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

